

(別紙4(2))  
**目標達成計画**

事業所名：グループホーム 白梅の里

作成日：平成23年1月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議を活かした取り組み 議題内容・開催日	・家族の参加 ・行政、地域委員、消防団体等の参加で 色々な意見交換をしホームの運営に反映する	・家族の興味ある議題や、ホームの課題の選定 ・家族が参加出来る日・時にする。	1～4ヶ月
2	3	運営に関する利用者、ご家族等意見の反映	毎月発行の白梅の里便りを、更に充実したものにしたい。	年1回、職員個々の写真と抱負を掲げ、心新たに双方充分理解あえる介護に、専念する。	2ヶ月
3	4	市町村との連携について	行政との関係構築に取り組む。	・外部評価結果をホームの現状として情報を発信する ・白梅の里のケアサービスの取る組を包括センターに伝えたり、こちらの実情を伝え、協力関係を築いていきたい。	1～3ヶ月
4	13	災害対策について	近隣住民、地域消防団に訓練日を周知徹底し、協力体制を築く。	運営推進会議に、消防団にも参加をお願いする。 消防団の方に、ホームの設計、状態を理解していただき、いつでも緊急時には、応援してもらえるようにしておく。	3～6ヶ月
5	2	事業所と、地域とのつきあい	地域行事には、出来る限り参加する。	・毎月15日の福祉会に、継続して参加。 ・年頭の初寄り合いにも、代表者が出席し、挨拶し地域密着のホームで気軽に立ち寄って欲しい旨を伝える。	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。